

景気動向指数  
平成 26 年 5 月分（速報）の概要

5月のC I（速報値・平成22年=100）は、先行指数：105.7、一致指数：111.1、遅行指数：117.7となった。（注）

先行指数は、前月と比較して0.8ポイント下降し、4か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は1.04ポイント下降し、4か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.70ポイント下降し、3か月連続の下降となった。

一致指数は、前月と比較して横ばいとなった。3か月後方移動平均は0.67ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.05ポイント上昇し、16か月連続の上昇となった。

遅行指数は、前月と比較して0.5ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は0.04ポイント上昇し、15か月連続の上昇、7か月後方移動平均は0.74ポイント上昇し、49か月連続の上昇となった。

一致指数の基調判断

景気動向指数（C I一致指数）は、足踏みを示している。

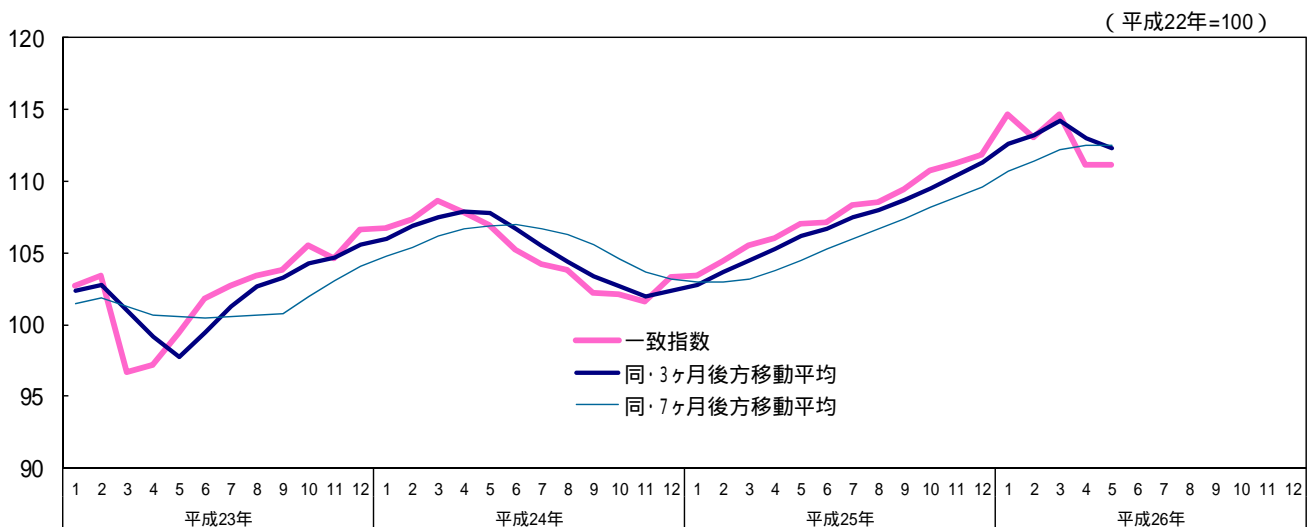
一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は以下の通り。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C7：商業販売額（小売業）（前年同月比）	0.35	C4：耐久消費財出荷指数	-0.35
C8：商業販売額（卸売業）（前年同月比）	0.16	C6：投資財出荷指数（除輸送機械）	-0.28
C10：中小企業出荷指数（製造業）	0.12	C5：所定外労働時間指数（調査産業計）	-0.22
C1：生産指数（鉱工業）	0.05		
C2：鉱工業生産財出荷指数	0.02		
C3：大口電力使用量	0.02		
C11：有効求人倍率（除学卒）	0.00		
C9：営業利益（全産業）	0.14		

「C9 営業利益（全産業）」は現時点では算出に含まれていないため、トレンド成分を通じた寄与のみとなる。

なお、各個別系列のウェイトは均等である。

一致指数の推移



（注）公表日の3営業日前（平成26年7月2日（水））までに公表された値を用いて算出した。